

## 介護職員処遇改善・介護職員等特定処遇改善・介護職員等ベースアップ等支援

### ①処遇改善加算

賃金改善を行う給与の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 基本給 <input checked="" type="checkbox"/> 手当 <input checked="" type="checkbox"/> 賞与
具体的な取組内容	<p>介護職員 常勤職員(月給)に対し、基本給の定期昇給、介護職員手当20,000円～25,000円、地域手当10,000円、扶養手当10,000円～20,000円、夜勤手当1,000円～2,000円手当に上乗せをする。 非常勤職員に対し時給100円～150円増額。その他5月に勤勉手当(一時金)の支給する。</p>

### ②特定加算

経験・技能のある介護職員の考え方	介護福祉士の資格を有する者で法人のキャリアパス基準に基づく、介護リーダー又は介護リーダー候補とし、各施設の組織図による職員管理をする者とする
賃金改善を行う職員の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> (A)経験・技能のある介護職員 <input checked="" type="checkbox"/> (B)他の介護職員 <input checked="" type="checkbox"/> (C)その他の職種
賃金改善を行う給与の種類	<input type="checkbox"/> 手当 <input checked="" type="checkbox"/> 賞与
具体的な取組内容	<p>給与規程(別紙)に定め、特定処遇改善手当の月額を次のとおりとし、その他、勤勉手当として支払う。非常勤職員は勤勉手當で評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①経験・技能のある介護職員 月額20,000～50,000円</li> <li>②他の介護職員 月額3,000～12,000円</li> <li>③その他の職種 月額2,000円</li> </ul>

### ③ベースアップ等加算

賃金改善を行う給与の種類	ベースアップ等	<input type="checkbox"/> 基本給 <input checked="" type="checkbox"/> 每月支払われる手当
	その他	<input type="checkbox"/> 手当(新設) <input type="checkbox"/> 手当(既存の増額) <input checked="" type="checkbox"/> 賞与
具体的な取組内容	<p>①処遇改善支援手当の新設 ベースアップ等支援加算手当の額を次のとおりとする。(時間給以外の職員) 介護職員 月額4,000～6,500円 その他の職種 月額4,000～6,500円 (加算算定状況により、経験、技能、勤務成績等を考慮して決定)</p> <p>②非常勤職員(時間給)には、賞与として支給する。(経験、技能、勤務成績等を考慮して決定)</p> <p>③ベースアップ等支援手当による収入が当該手当の支給額を上回る場合、①の職員へ既存の 賞与の引上げによって支給する。 (加算算定状況により、経験、技能、勤務成績等を考慮して決定)</p>	

## キャリアパス要件について<処遇改善加算>

キャリアパス要件 I	
イ	介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。
ロ	イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。
ハ	イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての介護職員に周知している。

キャリアパス要件 II	
イ	介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。
①	資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。 具体的な計画 キャリアパスに基づく研修、また階層別の研修を実施する。
②	資格取得のための支援の実施 具体的な計画 外部講師へ依頼した試験対策講座、又外部模擬試験が受験できるように調整し、出張扱い受講費免除とする。
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。

キャリアパス要件 III 次のイとロ両方の基準を満たす。	
イ	介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。 ① 経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組みを指す。 ② 資格等に応じて昇給する仕組み ※「介護福祉士」や「実務者研修修了者」などの取得に応じて昇給する仕組みを指す。ただし、介護福祉士資格を有して就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。 ③ 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「実技試験」や「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。ただし、客観的な評価基準や昇給条件が明文化されていることを要する。
ロ	イについて、全ての介護職員に周知している。

## 職場環境等要件について<処遇改善加算・特定加算>

区分	内容
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 <input type="checkbox"/> 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築 <input type="checkbox"/> 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 <input type="checkbox"/> 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動 <input type="checkbox"/> エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入 <input checked="" type="checkbox"/> 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	<input type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 <input type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/> 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施 <input type="checkbox"/> 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 <input type="checkbox"/> 雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施 <input type="checkbox"/> 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための業務改善の取組	<input type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減 <input type="checkbox"/> 高齢者の活動（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化 <input type="checkbox"/> 5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
やりがい・働きがいの醸成	<input type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 <input type="checkbox"/> 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供 <input type="checkbox"/> ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供